

令和 7 年 6 月 23 日

デジタルものづくり教育研究センターにおける被爆 80 年企画
PRIDE of HIROSHIMA スピンオフ
広島大学×マツダ 被爆からの復興 80 年写真展を開催します

広島大学とマツダ株式会社は、積み重ねてきた共同研究の実績をもとに 2011 年に包括的連携協定を締結し、現在、多くの研究者により多方面にわたる共同研究に取り組んでいます。

広島中央サイエンスパークに所在するデジタルものづくり教育研究センターは、広島県も含め、広島大学・マツダ・広島県の三者の産学官連携により、カーボンニュートラルを目指した大型事業（内閣府補助金による「ひろしまものづくりデジタルイノベーション創出プログラム」）を 2019 年から実施しています。

今年は被爆 80 年にあたり、これまで以上に過去を見つめ直す機運が高まっています。広島大学は前身諸学校が原爆の惨禍を乗り越え、フェニックス（不死鳥）を大学の象徴として新制広島大学として発足した歴史があります。マツダもまた戦後早い時期に、新しい三輪トラックの新造に取り組み「プライドオブヒロシマ」というフレーズのもとに売り出しました。

これを踏まえ、それぞれの歴史を復興の物語としてアーカイブ資料によって視覚化したうえで、さらに現在から未来に向け、最新の研究成果も含めた展示を行う企画展を開催します。

なお、ゲートパークで常設展示を行っている「プライドオブヒロシマ」展示のスピノフ企画として開催いたします。

開催期間：7 月 25 日（金）～8 月 21 日（木）

（平日の 9:00～17:00 開催。8/9～8/17 は休み）

場 所：広島大学デジタルものづくり教育研究センター

デジタルものづくりイノベーション拠点 1F

（東広島市鏡山三丁目 10-31）

内 容：（写真展示）広島大学の歴史

（写真展示）マツダ株式会社の歴史

（研究成果の展示）主としてマツダから特任教授として本学に出向している西川一男特任教授のグループによる研究成果の展示

主 催：広島大学デジタルものづくり教育研究センター

参加申込み：不要

入 場 料：無料

取 材：展示内容の撮影可能。駐車場有。取材時は下記へご連絡ください。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携部 産学連携担当主幹 羽田（ハタ）

TEL:080-7608-0860

Mail:syakai-dejital@office.hiroshima-u.ac.jp

デジタルものづくり教育研究センター被爆80年企画

Pride of Hiroshima スピンオフ

広島大学 × マツダ

被爆からの復興80年写真展

展示期間／

2025年7月25日(金)～8月21日(木)

9:00～17:00

(平日のみ開催、8/11～8/15はお休み)

展示場所／

広島大学デジタルものづくり 教育研究センター

デジタルものづくりイノベーション拠点

1F オープンイノベーションホール

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目10-31(詳しいアクセスは裏面へ)

展示内容／

年表パネルのほか、広島大学・マツダ各20枚程度の写真パネルを展示するとともに、現在の共同研究の内容・成果などの展示および広島大学の紹介動画や関連する動画を上映。

お問い合わせ先／

広島大学デジタルものづくり教育研究センター

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目10番31号 電話(082)430-8513

入場無料

キリ番来場者
(100番毎)の方、
ひるティーぬいぐるみを
プレゼント!
数量限定 品切れの際は
ご容赦ください。

Pride of Hiroshima スピンオフ 広島大学×マツダ 被爆からの復興80年写真展

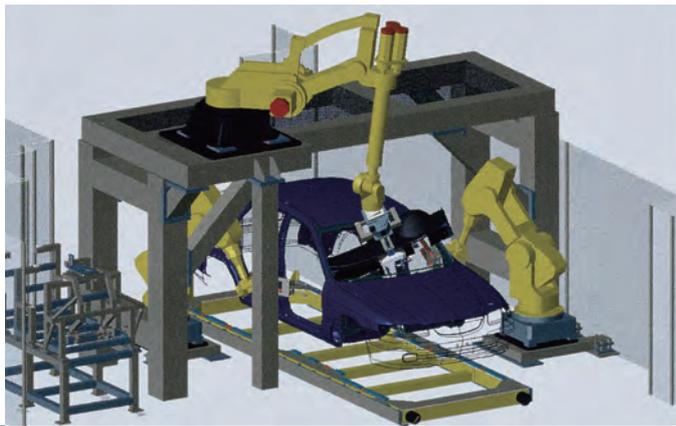
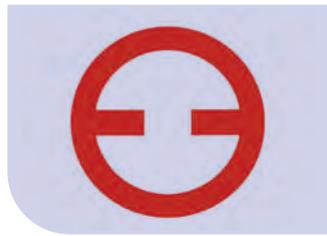
この企画展では、それぞれの歴史をアーカイブ資料によって視覚化したうえで、さらに現在から未来に向けて最新の研究成果の展示も行うことしました。この展示により、広島大学とマツダの過去から現在、そして未来に続く活動への理解の一助となることを願っています。

展示内容

広島大学の歴史



マツダの歴史



広島大学とマツダがつくる未来



デジタルものづくりリノベーション拠点

広島大学デジタルものづくり教育研究センター
デジタルものづくりリノベーション拠点
1F オープンイノベーションホール
〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目10-31



ひろしま産学共同研究拠点



テストベッド